

CONNECT×CONNECT

Twitter★http://twitter.com/#!/center_i

HP★<http://www.center-i.org>

いちのせき市民活動センターニュースレター アイデア

NEWS LETTER IDEA

SPR

2012

Vol.1

いちのせき市民活動センター情報誌「idea」は、
NPO・行政・企業の情報発信により、アイデアと
出会いの機会を創ります。

いちのせき市民活動センター

〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29

TEL&FAX 0191-26-6400

Email center-i@tempo.ocn.ne.jp

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県千厩町千厩字町 149

TEL 0191-48-3735 FAX 0191-48-3736

日形公民館地域づくり事業



話し合い支援事業 ～日形の未来を考えよう～

日形公民館（花泉町）地域づくり懇談会：3月19日（月）

日形地域の未来を考える地域懇談会（公民館主催事業）に、参加させていただきました。住民懇談会にて、協働アクション、地区の少子高齢化とコミュニケーションについて探り、地域で進める協働体の推進をしていこうというものです。

今後、計画的に話し合いをすることを前提に、日形地域の課題として、それぞれの集落の課題を思い通りに話し、みんなで隣の集落の課題の共有をしました。話し合いの中から、少子高齢化、過疎化、人口減少、雇用の不安などから、日形地域は、地域運営の困難という危機に直面しています。いくらか地域課題の解決をしようと、さまざまな事業に取り組んだとしても、事業を継続すること、そして、その効果を維持することが容易ではありません。今こそ、地域力、その地域に住む一人ひとりの存在意義が問われます。東日本大震災以降、人と人のつながりが大切と叫ばれるようになりました。

そもそも人間としての原点回帰と言えるムーブメントが起きています。「絆」「結いの精神」「たすけあい」など、何度も耳にした言葉が象徴しています。

日形地域をこうしたい！という住民の思いもあり、今後、グリーンツーリズム、コミュニケーションビジネスの視点を持った地域で進める協働体の推進が期待されます。

一関市は、平成23年度、一町が合併し、8市町村一市として新たな一歩を踏み出しました。しかし、まだまだ地域エゴ、地域格差があります。しかし、その根源には、住民一人ひとりの声が市民の声として公のものになっていないことが原因とも考えられます。故に、行政との対立関係は解消されず、新たな起爆剤として、一関市協働推進アクションプランが施行され、当センターも市の協働推進施策を広めるために、公民館単位での説明会や地域協働体の組織づくり支援と新たな業務を開始しました。地域による温度差はあるものの、積極的に展開しようとする地域もあり、協働推進、市民公益推進のために支援していきます。

～一関の協働推進にむけて～



狐禅寺公民館での説明会の様子

2 | **センターのやっている事**
話し合い支援事業～日形の未来を考えよう～

4 | **新法人紹介**
NPO 法人子育て支援いっすね

5 | **新法人紹介**
NPO 法人ファンスポルト一関

6 | **団体紹介**
歩が行く～NPO 法人響生～

7 | **5月のイベント**
ボランティア情報

8 | **勝手に紹介★地域のあれこれ**
一関市: 常州園の抹茶ソフトクリーム

一関市内の NPO 法人
一関市内で 31 法人が活動中です。

- 1 藤沢町ボランティアセンター
- 2 北上川流域河川生態系保全協会
- 3 ケアセンターいこい
- 4 須川の自然を考える会
- 5 レスパイトハウス・ハンズ
- 6 一関文化会議所
- 7 一関ケアセンター
- 8 ワークハウス雲
- 9 里山自然学校 はずみの里
- 10 全国地域学習振興会
- 11 北上川サポート協会
- 12 グリーンハート
- 13 いわい地域支援センター
- 14 アートで明るく生きるかわさき
- 15 障害者への偏見と差別をなくす会
- 16 サン.スマイル
- 17 ねこの手クラブ
- 18 いわてコミュニティファンド
- 19 千厩まちかどケアセンター
- 20 いわて発達生涯サポートセンターええ町づくり隊
- 21 いちのせき子育てネット
- 22 響生
- 23 わかば会
- 24 防災サポートいちのせき
- 25 とーばんふうどくらぶ
- 26 生涯支援センター岩手 日向ぼっこ
- 27 あゆみ
- 28 子育て支援いっすね
- 29 ファンスポルト一関
- 30 北上川流域連携交流会
- 31 グローバルヒューマン

今月の表紙

千厩町にあるお寺、安楽寺の敷地内に咲いている梅の花です。
近くには磐清水地区があり、梅干しの製造も盛んにしています。

H24 年度 idea 編集担当は、千葉歩、岩淵莉絵で行いたいと思います。これからよろしくお願いします！



★新法人紹介★
子育て支援
いっすね



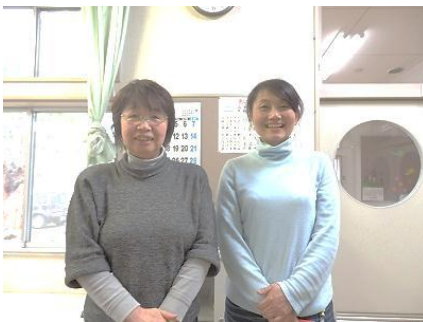
1月にNPO法人認証された「子育て支援いっすね」理事長の小野寺里子さんと副理事長の鈴木和子さんにお話を伺いました。いっすねは、10年前にボランティアとして活動を開始し、今日まで歩んできました。10年前の状態はというと、殆ど発達障がい的事を理解していない人たちが多く、障がいを持った子どもとその親が、ひどく責められてしまうような状態でした。その状態から、なんとか抜け出せないかと思い、支援活動を行い始めたのがきっかけだったそうです。それから10年の月日が過ぎ、徐々に障がいをもった子どもに気付き親や周りの人が増えてきました。この活動をもっと広め、理解を得るために、今年法人格を取得しました。スタッフも、学校心理士・言語聴覚士・自閉症スペクトラム支援士・保育士などの資格を持つっており、安心・安全に子供を預けられます。

子育て支援ということですが、いっすねでは、利用者一人ひとりの個性を把握し、その人に合ったメニューを作成して指導に当たっています。

- 色々な遊びを通して、経験を増やす「遊びの教室 ひなたほっこ」（子育て支援）
- 個別・小集団での活動を通し、発達に合わせ経験を増やし、発達の根っこを丁寧に育てる「おひさま教室」（幼児期）

- 学習支援・読み書きの難しさの背景を探る「あおぞら教室」（小学生）
- 個別・小集団での学習支援やソーシャルスキルトレーニングなどを行う「ソーシャルルーム」（中・高校生）

- 土曜日の教室・ペアレントトレーニング&クッキング
- 保護者の為の相談「はぐくみ相談」



理事長の小野寺さん（左）
副理事長の鈴木さん（右）

保護者の皆さんも、我が子に対してどのように対応をしていいのかが分からず、思うように子育てが出来ないというケースが多いようです。「周りの人と同じようにしているのに、なぜうまくいかないのか、という子育てへの不安と焦りが募り、その感情が子供に向けられてしまうのです。そのようにならないためにも、親とスタッフ間の相談は欠かせないものになっている」と鈴木さんは語ります。地域との関わりも大切にし、地域ぐるみで子育ての支援を進めていきます。地域の方々の協力が、いっすねの大きな原動力にもなっているようです。

地域とのつながりを



教室の内装。ゆとりのあるスペースでのびのびと過ごせます。

そこで、一步一步確実に歩み始めていくいっすねの理事長である小野寺さんに、さらなる目標や、やってみたい事も伺いました。

小野寺さんは、「まだ駆け出しで何を聞いたら良いのかも分らないような状態ですが、私が描く夢は、放課後児童デイやフリースクール、放課後塾のようなこともしてみたいです。“夢は大きく”って思いますから！でも、ちよつと大きくすぎるかな？！」と、満点の笑顔で答えて下さいました。小野寺さんと鈴木さんはとても元気な女性で、周りのスタッフの方々も明るく優しい方々ばかりです。支援内容とスタッフのスキルが光る「子育て支援いっすね」これから活躍に期待しています。

（岩淵莉絵）

将来の夢とは



歩が行く

センタースタッフの千葉歩が取材しました。

～今月は NPO 法人 響生を訪問しました～



昭和41年に建てられた千厩町奥玉の旧奥玉保育園跡地に「NPO法人 響生（ひびき）」があります。ここは、特別支援学校などに通う児童・生徒が、放課後や休日に通うデイサービス事業所として利用されています。

敷地内には広い庭があり子どもたちが元気に走り回れる開放的な環境で、玄関脇の「響生」の大きなロゴマークからは親しみやすさが伝わります。旧保育園の創りを生かしながらスタッフで手直しをしたことで、よりいっそう温もりのある創りとなっています。

正面には、子どもたちが四季折々の風景や行事を貼り絵や作品で表現したカレンダーや行事予定表、ひびき通信などが掲示され、子どもたちが毎日どんな活動をしているかわかります。

□「思い」と「出会い」

杉山さんご夫婦は東磐井地区のしょうがいのある子どもたちが、一人ひとりにあった過ごし方で寛げたり学校や家以外に友達と遊んだり出来る場所や、ご家族の方々が仕事や用事の際に子どもを安心して預けられる場所が少なく感じていました。その時に岩手県立一関清明支援学校千厩分校の開設に併せ、家庭と学校との中間部分を支えるサービス提供事業所の開設が切望されていることを知りました。

「リトル・ピース」（事業所の名称）が開設出来たのは、ご指導やご支援をいただいた沢山の方々とのお会いがあったからだと言山さんは話してくださいました。

□子どもたちと地域がつながる

リトル・ピース開所当初から杉山さんはひびき通信などを近くの公民館などに掲示を依頼したり、地域の方々と子どもたちが一緒に活動できる場として、「マリンバとチューバのミニコンサート＆音楽あそび」や「アートワークショップ」などを開催してきました。

また、近所の方から使用しなくなった頂きものの鯉のぼりを、地元の建設業者にボランティアで設置していただいたこともありました。最近では「制作遊び」で地域の匠が子どもたちと一緒にブックスタンド作りの木工制作活動を行いました。

杉山さんは「何よりも地域の方々のご理解とご協力があってこそ」と、話していました。

□これからも・・・共に。

杉山さんは「これまで以上にスタッフ全員で力を合わせ、子どもたちやその家族の方々に『響生』を利用してよかったと思ってもらえるようにしていきたい。また様々な活動をしている団体があつて地域が成り立っており、活動の分野や目的が異なつても、お互いが連携し合い、真に豊かな暮らしを創造してゆく。まちづくり」が大切だと考えている。そのためにも地域の方々とコミュニケーションや繋がりを深めていきたい。」と語っていました。



NPO 法人 響生理事長
杉山 浩さん(左)
奥様で音楽療法士
杉山 ふみさん(右)

□最後に

年度始めのお忙しいなか、杉山さんをはじめスタッフの皆様、大方の訪問及び取材をさせていただきありがとうございました。

(千葉歩)

新法人誕生！ファンスポーツ一関

平成24年3月28日に一関市内で29番目のNPO法人として認証されました。クラブマネージャーの小山尚哉さんとの対談の様子をお伝えします。

ファンスポーツ一関とは、どんな団体ですか？



フットサルを中心とした小学生から大人まで、誰でも楽しく自由に参加できるスポーツクラブです。もともとは、インアーチという市民活動団体ネットワークのスポーツ事業が始まりです。スポーツを通して市民活動が、この一関に広まればと思い、また、スポーツは、若者から大人まで親しまれることから、市民活動への参加のきっかけになるだろうと取り組みはじめました。種目は、フットサルが中心。スポーツといっても多種目があります。インアーチでスポーツ事業の取り組みを始めたのが2006年です。その時、一関では、フットサル人口は多いけど、プレーする環境が整わず、大会や練習に市外や県外に出かける選手が多かったことから、インアーチカップフットサル大会を始めました。

スポーツクラブなのに、フットサルだけ？

フットサルが中心です。フットサル大会を運営するだけのインアーチスポーツ事業でしたが、民間レベルのバスケットボール大会が無いから、やって欲しいと声があれば、取り組みました。過去に開催していたインアーチカップから、現在は、ファンスポカップフットサル大会へと移行し、フットサルジュニアスクール、レディーススクールを定期的に開催し、今後は、一輪車クラブ、体操クラブサイクリングなどを実施する方向です。

今後の展望は？



会員数を増やしたい。スポーツを通して交流して、地域を盛り上げたいです。現在は、フットサルが中心ですが、総合型だからできる多種目に参加できる仕組みをつくりたい。フットサルしにきたんだけど、あの競技にもチャレンジしてみたいというユーザーの気持ちを大切に、気軽に参加できるクラブ運営をしたいです。フットサルをしている人でも、体操は、ありますね。体操は、全部につながっています。怪我をしにくくなるし、体が柔らかくなるし、全体的に運動能力が高まると思う。ファンスポは、運営体制だけ総合型ではなく、ユーザーの想いに総合型でありたいです。

なぜフットサルになったのですか？



現在、当クラブが運営するトップチーム「Vivale一関フットサルクラブ」の監督である浅利真がいたことが大きな要因です。競技人口が多いながら、プレーする環境が整っていない。しかし、元日本代表である浅利真は、いる。キーパーソンがいるのであれば、環境整備ができるのでは？この思いが、フットサル競技がクラブの主軸となったきっかけです。

5月19日に滝沢総合体育館にて北東北リーグが開催されます。応援よろしくお祈りします！

法人になった事で、変化はありましたか？



法人化したことで、何か変わったか？と聞かれても、何も変わっていない気がします。まだ、実感がわかないというか…。法人化に伴い、地域総合型スポーツクラブとして名乗りをあげました。一関では、総合型を目指す動きはありましたが、設立までには至りませんでした。昨年、合併した藤沢町に総合型があったので、市内では2番目になりますが、クラブチーム運営や特定の団体を交えない市民レベルのクラブとしては、より市民運営に近いものだと思っています。競技レベルの向上より、出会いに重点を置き、スポーツという切り口から、人が集まる場を作る。スポーツ振興のコミュニティ形成を目指したいです。

地域課題の解決のために

一人ひとり住んでいる地域には地域課題があります。スポーツで言えば、希望する種目がプレーできない子どもがいます。人口が少ないから、対応できない。このような課題には積極的に取り組んでいきたいです。少ないを、どうカバーしていくのか？フットサルであれば、出向いて指導するとか、反応を見て、ニーズがあれば、継続的にやってみよう。巡回指導は、必要なことだと思います。正式な競技人数がそろってなくても練習はできます。柔軟に対応して、スポーツを身近に感じてもらうこと、その入り口を作っていくことをしていきたい。体協や各協会が存在する種目は、それぞれで頑張ってもらって、ファンスポとしては、現在、市内に無い競技や、競技したいけど環境が整っていない種目を積極的に展開していきたいですね。草の根的な。できることからコツコツと。

緊急告知！！ 高田に商店街がオープンします！！

陸前高田市に新しい商店街、「大隅つどいの丘商店街」がオープンします。飲食店から事務所まで、様々な内容が入った商店街です。6月2日（土）、3日（日）の両日にはオープニングイベントも開催の予定です。地元団体によるアトラクションなどを企画していますので、是非一度商店街に足を運んでみて下さい。

大隅つどいの丘 商店街

※ローソン大隅店の隣です！！

6/2～6/3

オープニングイベント！！



5月のイベント情報

いちのせき市民活動センターでは、一関市内で活動する市民活動団体や企業で行うイベントの情報やボランティア募集の情報をお待ちしております。

TEL & FAX 0191-26-6400 center-i@tempo.ocn.ne.jp

NPO 法人ワークハウス雲では同法人が運営する「雲の弁当屋」(東山町長坂字町 303)の簡単な調理やお弁当の配膳を手伝ってくれるボランティアを募集します。

ⓐ毎週火・金曜日の10時～13時

☎0191-47-3335/090-7073-4985

ひこばえを守り育て隊では農作業と一緒に汗を流してくれるボランティア募集しています。

ⓐ毎週日曜日午前中

📍場所：大東町猿沢地内

❖持ち物：くわ・タオル・飲み物・

おやつ

☎0191-21-3086 (葉澤 ちえ子)

ハカポクラブでは、しょうがいをもった子どもたちが馬と触れ合うことのできる「しょうがい者乗馬会」のサポートをしてくれるボランティアを募集しています。

ⓐ毎月第4日曜日

📍場所：佐々木牧場

(花泉町金沢有壁沢 13-1)

☎0191-82-5584

一関世代にかける橋では、「第44回子どもの森」開催いたします。参加料は無料です。

また、子どもと昔遊びをするボランティアも募集しております

ⓐ9時30分～15時 📍場所：山目公民館 ❖持ち物：上履き・弁当・敷物 ☎0191-23-9721

ご希望の方は、お問い合わせ先までご連絡ください。

NPO 法人全国地域学習振興会では、お子さんを対象に、そろばん学習の基本が学べる、体験学習を開催中。料金は無料です。参加希望者は電話にて申込をして下さい。

ⓐ平日の16時～17時

📍場所：小野寺塾指導ネットワーク

(一関市宮下町 5-23)

☎0191-23-5806

千厩町の絵手紙同好会では、一緒にお茶を飲みながら、水彩絵の具を利用して絵手紙を書く仲間を募集しています。お子様の使用しなかった絵の具で大丈夫です。

ⓐ平日の9時～12時

📍場所：千厩サテライト

❖年会費は1,000円

☎0191-52-2722 (氏家)

一関手話サークル「ひろば」では、手話講習会を開催します。

ⓐ毎週火曜日19時～20時30分

📍場所：一関総合福祉センター

❖年会費は3600円

☎0191-23-6020

勝手に紹介

地域の

あれ！これ！

こんにちは！

やっと春らしさを感じられるようになってきましたね♪関東では早くも桜が葉桜状態の様ですが、東北はもう一息！

開花が楽しみですねえ～☆ミ

そんな爽やかな季節が近づいている今日この頃。今回は、私が密かに楽しみにしていた、爽やかスイーツ「抹茶ソフトクリーム」をご紹介します！場所は一関市大町の「常州園」さん。こちらのお店は、多種多様なお茶と茶器を販売している市内屈指のお茶屋さんです(´´)

その常州園さんが販売している抹茶を使用したソフトクリームです！



写真左側が抹茶バニラミックス・右側が抹茶ソフトクリーム！

綺麗な薄い緑色をしています。

本誌が単色カラー刷りなのでわかりにくいのが残念…(´・ω・`)ショボン
気になるお味はといたしますと…もう！私！感動しましたっ！！

はっきり言って、こんなに美味しい抹茶ソフトクリームを食べたのは初めてです！！

抹茶の風味が優しくて、鼻からふわりと薫りが抜けていきます。よく見ると、アイスの中にはお茶の葉が細くなって混ざっていました！際立つ薫りの正体はこれだったのかー！！

このソフトクリームは、甘すぎないので、最後まで美味しく頂けますよ♪他にも最高級バニラ、抹茶あずきもなかアイス、ワッフルコーン（抹茶ソフト・あずき・白玉入）など、和スイーツ好きにはたまらないメニュー展開になっています！！コーンかカップが選べるので、手元が不安定なお子様でも安心して頂けます☆

また、お持ち帰り用もあるようですよ。

皆さんも是非、お散歩のお供やお出かけの際にはお立ち寄りください\(^o^)/

